

外国人労働者 企業の 23.2%が雇用 11.3%は今後、採用を拡大

課題、「教育・コミュニケーション」が半数を超え、
依然として高水準に

中国地方・外国人労働者の雇用・採用に対する企業の動向 調査(2025 年 8 月)



本件照会先

牧 秀樹、松岡 静生、玄道 一成
帝国データバンク
広島支店 情報部
TEL:082-247-5930(直通)
info.hiroshima@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/10/16

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンク
に帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成して
おります。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じま
す。

SUMMARY

中国地方の企業において、外国人を「雇用している」企業は 23.2%となり、前回の 2024 年 2 月調査から 2.7 ポイント上昇した。なお、「採用拡大の意向がある」企業は 11.3%を占めた。外国人労働者の雇用・採用における課題では、「スキルや語学などの教育」「コミュニケーション」がともに半数を超え、依然として高い状況となった。外国人労働者の受け入れを推進する政府主導のもとで、円滑な労使関係を構築する仕組みづくりが必要であろう。

※帝国データバンクでは、外国人労働者の雇用・採用に対する企業の動向調査を実施し、
広島支店で中国地方に本社を置く企業の結果を集計・分析した
本調査は 2024 年 2 月に開始し、今回で 2 回目
調査期間は 2025 年 8 月 18 日～8 月 31 日
調査対象は中国地方 2037 社で、有効回答企業数は 715 社(回答率 35.1%)

1. 「外国人を雇用している」23.2%、前回から 2.7 ポイント増

中国地方の企業に対して、外国人の雇用・採用について尋ねたところ、「現在雇用している」企業は715社中166社、構成比23.2%を占めた。一方、「現在雇用していない」企業は60.8%(435社)となった。なお、「分からない」は15.9%(114社)だった。

前回の2024年2月調査と比較すると、「現在雇用している」では、前回(20.5%)より2.7ポイント上昇した。一方、「現在雇用していない」では、前回(63.1%)より2.3ポイント低下した。

今後の採用について、外国人を「現在雇用している」企業のうち、「前年より採用を増やす」企業は3.4%(24社)となった。また、外国人を「現在雇用していない」企業のうち、「今後採用を開始する」企業は8.0%(57社)となり、これらをあわせた11.3%(81社)が外国人労働者の採用を拡大する意向であることが分かった。業種別(母数20社以上)にみると、「製造」が構成比13.2%(25社)で最も高く、「建設」が12.6%(12社)、「卸売」が12.5%(19社)で続いた。

○外国人を「現在雇用している」について

全国と比較すると、「全国」(構成比24.7%・2647社)より1.5ポイント低かった。

規模別では、「大企業」が45.5%(40社)で最も高く、「中小企業」が20.1%(126社)、「小規模企業」が7.7%(18社)で続いた。

業種別(母数20社以上)では、「製造」が36.5%(69社)で最も高く、「運輸・倉庫」が28.6%(8社)、「建設」が22.1%(21社)で続いた。

県別では、「広島」が26.2%(70社)で最も高く、「岡山」が26.0%(44社)、「山口」が21.7%(28社)で続いた。

外国人労働者の雇用・採用状況

(構成比%, カッコ内社数)																					
	現在雇用 している	今後も採用する						今後 採用しない	現在雇用 していない	今後 採用を開始する	今後も 採用しない	分からない	合計	今後は採用を 拡大する							
		前年より 採用を増やす	前年と 同じ程度	前年より 採用を減らす																	
全国	24.7 (2,647)	3.1 (333)	12.8 (1,365)	4.1 (438)	4.8 (511)	58.1 (6,218)	11.2 (1,196)	46.9 (5,022)	17.2 (1,836)	100.0 (10,701)	14.3 (1,529)										
中国	23.2 (166)	3.4 (24)	11.6 (83)	4.9 (35)	3.4 (24)	60.8 (435)	8.0 (57)	52.9 (378)	15.9 (114)	100.0 (715)	11.3 (81)										
大企業	45.5 (40)	9.1 (8)	25.0 (22)	9.1 (8)	2.3 (2)	38.6 (34)	6.8 (6)	31.8 (28)	15.9 (14)	100.0 (88)	15.9 (14)										
中小企業	20.1 (126)	2.6 (16)	9.7 (61)	4.3 (27)	3.5 (22)	64.0 (401)	8.1 (51)	55.8 (350)	15.9 (100)	100.0 (627)	10.7 (67)										
うち小規模	7.7 (18)	0.0 (0)	5.2 (12)	1.3 (3)	1.3 (3)	78.5 (183)	6.4 (15)	72.1 (168)	13.7 (32)	100.0 (233)	6.4 (15)										
農・林・水産	70.0 (7)	10.0 (1)	60.0 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	10.0 (1)	0.0 (0)	10.0 (1)	20.0 (2)	100.0 (10)	10.0 (1)										
金融	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	60.0 (6)	0.0 (0)	60.0 (6)	40.0 (4)	100.0 (10)	0.0 (0)										
建設	22.1 (21)	4.2 (4)	10.5 (10)	6.3 (6)	1.1 (1)	66.3 (63)	8.4 (8)	57.9 (55)	11.6 (11)	100.0 (95)	12.6 (12)										
不動産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	90.5 (19)	0.0 (0)	90.5 (19)	9.5 (2)	100.0 (21)	0.0 (0)										
製造	36.5 (69)	5.3 (10)	20.6 (39)	6.3 (12)	4.2 (8)	46.0 (87)	7.9 (15)	38.1 (72)	17.5 (33)	100.0 (189)	13.2 (25)										
卸売	16.4 (25)	3.9 (6)	5.9 (9)	3.3 (5)	3.3 (5)	70.4 (107)	8.6 (13)	61.8 (94)	13.2 (20)	100.0 (152)	12.5 (19)										
小売	9.9 (7)	0.0 (0)	5.6 (4)	2.8 (2)	1.4 (1)	73.2 (52)	11.3 (8)	62.0 (44)	16.9 (12)	100.0 (71)	11.3 (8)										
運輸・倉庫	28.6 (8)	3.6 (1)	10.7 (3)	7.1 (2)	7.1 (2)	50.0 (14)	7.1 (2)	42.9 (12)	21.4 (6)	100.0 (28)	10.7 (3)										
サービス	21.2 (29)	1.5 (2)	8.8 (12)	5.8 (8)	5.1 (7)	62.0 (85)	8.0 (11)	54.0 (74)	16.8 (23)	100.0 (137)	9.5 (13)										
その他	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	50.0 (1)	100.0 (2)	0.0 (0)										
鳥取	17.0 (9)	3.8 (2)	5.7 (3)	1.9 (1)	5.7 (3)	62.3 (33)	9.4 (5)	52.8 (28)	20.8 (11)	100.0 (53)	13.2 (7)										
島根	15.5 (15)	2.1 (2)	9.3 (9)	2.1 (2)	2.1 (2)	64.9 (63)	14.4 (14)	50.5 (49)	19.6 (19)	100.0 (97)	16.5 (16)										
岡山	26.0 (44)	4.7 (8)	14.8 (25)	4.7 (8)	1.8 (3)	58.0 (98)	7.1 (12)	50.9 (86)	16.0 (27)	100.0 (169)	11.8 (20)										
広島	26.2 (70)	2.6 (7)	12.4 (33)	6.4 (17)	4.9 (13)	58.4 (156)	6.7 (18)	51.7 (138)	15.4 (41)	100.0 (267)	9.4 (25)										
山口	21.7 (28)	3.9 (5)	10.1 (13)	5.4 (7)	2.3 (3)	65.9 (85)	6.2 (8)	59.7 (77)	12.4 (16)	100.0 (129)	10.1 (13)										

注1: 網掛けは、中国地方の全体以上を表す
注2: 母数は、有効回答企業715社

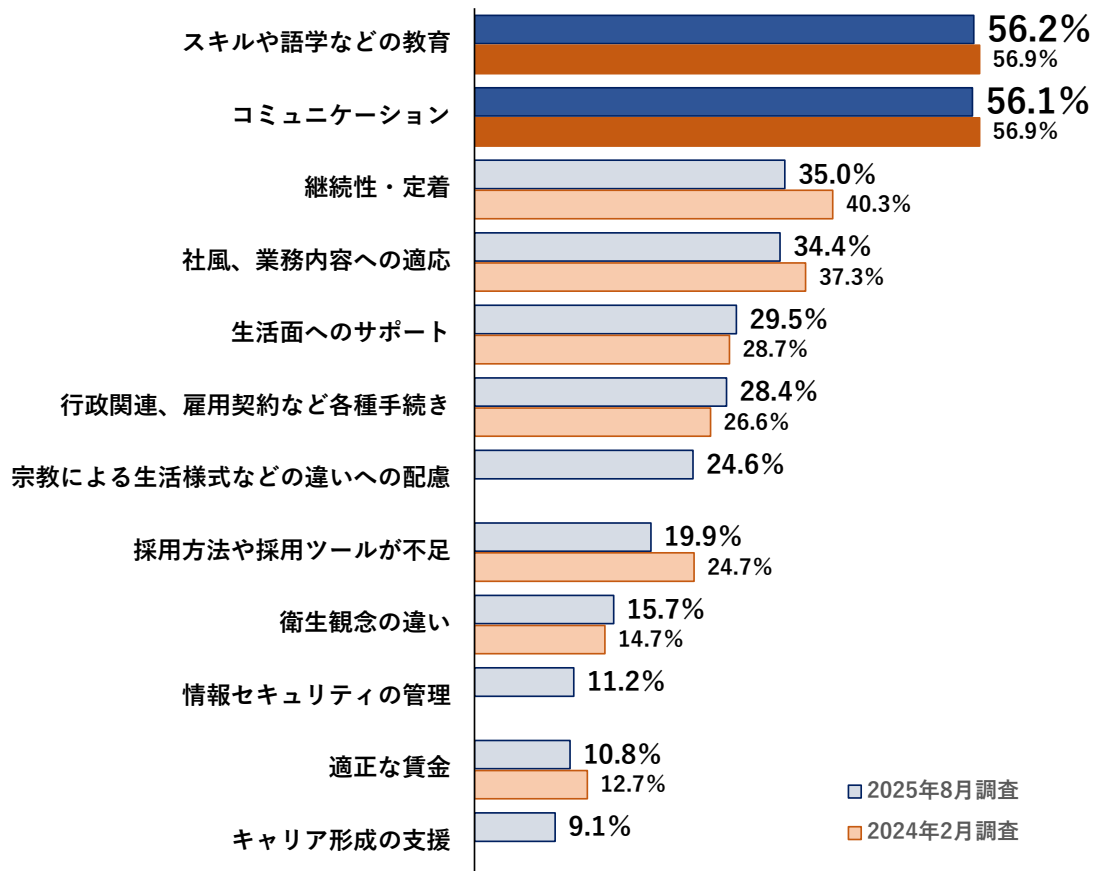
2. 外国人雇用・採用における課題、「スキルや語学などの教育」「コミュニケーション」が 5 割強、依然として高く

外国人労働者を雇用・採用する際の課題について尋ねたところ（複数回答、以下同）、「スキルや語学などの教育」が 56.2%（402 社）、「コミュニケーション」が 56.1%（401 社）でともに半数を超えて高かった。

前回の 2024 年 2 月調査と比較すると、前回は「スキルや語学などの教育」「コミュニケーション」がともに 56.9% を占めており、依然として高い水準で推移していることが分かった。

次いで、「継続性・定着」が 35.0%（250 社）、「社風、業務内容への適応」が 34.4%（246 社）、「生活面へのサポート」が 29.5%（211 社）、「行政関連、雇用契約など各種手続き」が 28.4%（203 社）、「宗教による生活様式などの違いへの配慮」が 24.6%（176 社）、「採用方法や採用ツールが不足」が 19.9%（142 社）、「衛生観念の違い」が 15.7%（112 社）、「情報セキュリティの管理」が 11.2%（80 社）、「適正な賃金」が 10.8%（77 社）、「キャリア形成の支援」が 9.1%（65 社）で続いた。

外国人労働者の雇用・採用における課題



まとめ

外国人労働者を「現在雇用している」企業は構成比 23.2%を占め、前回の 2024 年 2 月調査を 2.7 ポイント上回った。今後の採用について、「外国人を現在雇用しており、前年より採用を増やす」および「外国人を現在雇用していないが、今後採用を開始する」が 11.3%を占めた。外国人の採用拡大を計画している企業について、業種別でみると、「製造」(13.2%)、「建設」(12.6%)、「卸売」(12.5%)が上位を占めた。

外国人労働者を雇用・採用する際の課題としては、「スキルや語学などの教育」と「コミュニケーション」がともに半数を超えた。前回の 2024 年 2 月調査から引き続き高い水準で推移しており、依然として大きな障壁となっている。また、「継続性・定着」「社風、業務内容への適応」「生活面へのサポート」「行政関連、雇用契約など各種手続き」も 3 割前後を占めた。

今後も外国人労働者数は増加基調が見込まれるが、個々の企業で具体的な解決策を講じるには限界があり、外国人労働者の受け入れを推進する政府の主導のもとで、円滑な労使関係を構築する仕組みづくりが必要であろう。

企業からの声

- ・人手不足のため採用したいが、通常の求人ではなかなか応募がない (飲食店・広島)
- ・日本人は求人しても応募がないため、外国人を雇用する以外の選択肢がない (機械器具卸・岡山)
- ・接客面などでこちら側の感覚が伝わるか不安 (自動車小売・島根)
- ・職場においてコミュニケーションが安全上必要なため、外国人を雇用しにくい (メンテナンス・山口)
- ・宗教や生活様式のほか、人材育成の面で不安がある。急な退職への懸念も (鉄鋼卸・広島)
- ・労働力不足の解消のために外国人労働者を無策に国内に入れると、日本人労働者の一層の不足、能力低下を招くだろう (建設・広島)
- ・ブルーカラー人材の減少が見込まれるため、外国人で補うしか方法がない (機械器具卸・広島)
- ・サービス業のため、高度な会話能力が要求される (メンテナンス・岡山)
- ・仕事に対する考えがかけ離れており、保証人の問題やトラック事故も想定すると、外国人の受け入れは全く考えていない (運輸・岡山)
- ・外国人整備士を雇っても、長期間にわたり勤務してくれる保証がない (整備・広島)
- ・採用して仕事を教えても、辞めて都市部へ行ってしまう (食品製造・島根)
- ・意思疎通できる人材が社内にはいない (リース・広島)
- ・戦力として育った頃に退職される事例が多い (繊維卸・広島)
- ・十数人の会社規模では育成にかかる時間の確保も難しく、研修終了後に退職することがあると思うと二の足を踏む (建設・山口)
- ・近隣を含めたコミュニティ、生活サポート、継続性、行方不明の発生などを考えると、雇用するハードルが高い (化学品製造・岡山)